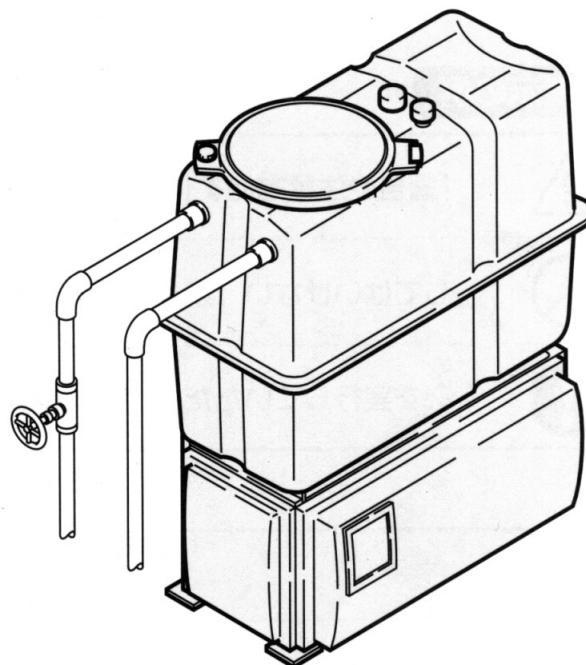


日立角形受水槽(耐震架台タイプ)

UBT-500J形・UBT-1000J形・UBT-1500J形

このたびは日立角形受水槽をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と、組み合わせて使用するポンプの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは保証書とともに大切に保存してください。



もくじ

取り扱いについて

ページ

● 安全上のご注意	2
● 各部の名称と使いかた	4
● 使用上のご注意	6
● 故障かな…と思ったら	6
● 仕様	6
● 日ごろの保守・点検について	7
● 保証とアフターサービス	8

据付工事について（販売店様・工事店様用）

ページ

● 据え付け前の確認	9
● 据え付け時のご注意	9
● 本体の組み立て	11
● 配管工事について	12
● 配線工事について	14
● 運転について	15
● 防寒について	15

- 据え付けは専門工事が必要ですから、販売店・工事店へ依頼し、お客様自身では行わないでください。
- ご購入の角形受水槽の形名確認は、受水槽の表示をご覧ください。



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警 告



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。

分解禁止

- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



配線工事

配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う。

- 誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。



修理時対応

動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のため、すぐに電源プラグを抜くか、または電源を切ってお買い上げの販売店に必ず点検・修理を依頼する。

- 感電や漏電・ショートなどにより火災の恐れがあります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意



禁止

製品の上に物を載せたり、人が乗ったりしない。

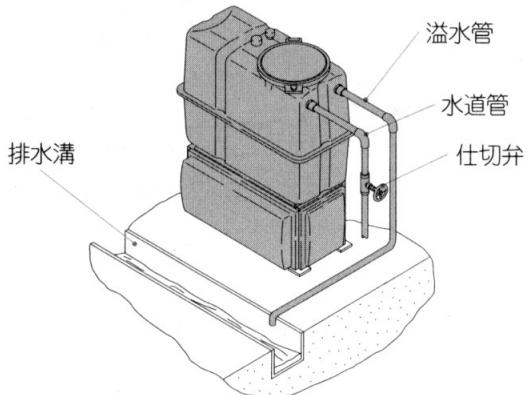
- 変形・脱落によりけがをする恐れがあります。



防水処理

床面が防水処理・排水処理されているか確認する。

- 水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。



※床面が防水処理・排水処理されていない場合の水漏れ被害については責任を負いかねます。



禁止

この製品は清水以外の液体には使用しない。

- 破損によりけがや感電の恐れがあります。



各部の名称と使いかた

電極座

(市販の電極保持器を取り付けて、水位制御を行います。)

受水槽

(水道管口より供給される水道水の供給・止水の制御をします。)

自動給水装置 (別売り)

通気口

点検ふた(内ふた付き)

(受水槽内部やボールタップの点検用です。)

溢水口

(ボールタップの故障などで受水槽内の水位が異常に上がるのを防ぐためここから逃がします。)

水道水入口

排水口

架台カバー

受水槽全面(四面)に取り付けてあります。
※自動給水装置制御箱の表示が見えるように、制御箱面には透明窓が付いています。

組み合わせ自動給水装置

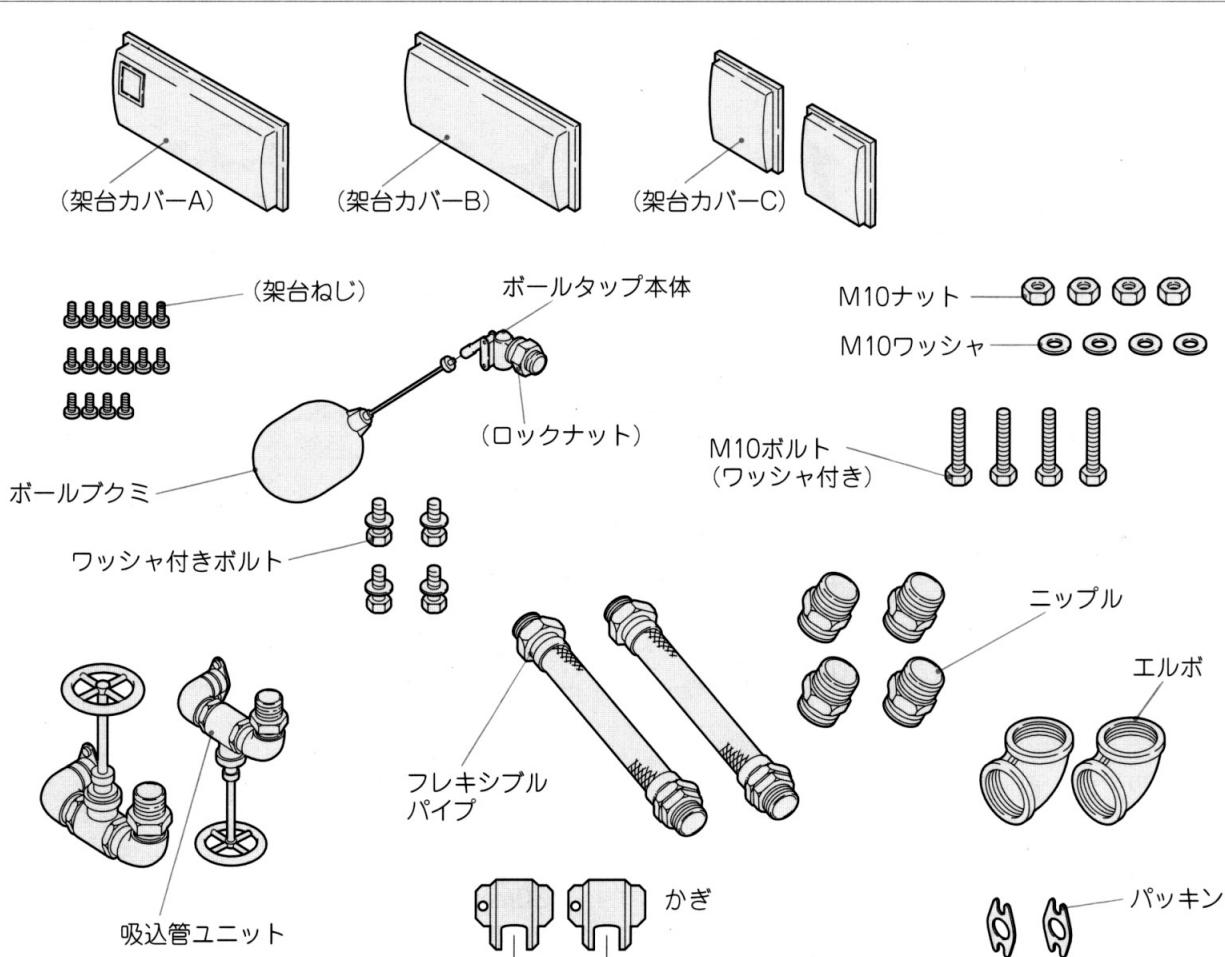
組み合わせ 自動給水装置 (別売り)	交互並列タイプ 交互タイプ 単独タイプ	標準形	形式	電源および定格出力
			40FM-P401D	単相100V, 400W
		耐食形	40FM-K751D	三相200V, 750W
			40FM-PB401D	単相100V, 400W
		標準形	40FM-KB751D	三相200V, 750W
			40FM-P401R	単相100V, 400W
		耐食形	40FM-K751R	三相200V, 750W
			40FM-PB401R	単相100V, 400W
		標準形	40FM-KB751R	三相200V, 750W
			40FM-P401S	単相100V, 400W
			40FM-K751S	三相200V, 750W

付 属 品

- 据え付けに必要な部品です。部品がそろっているか確認してください。
- 同梱の取扱説明書は必ずお客様に渡してください。
- () 内の部品は受水槽に取り付けてあります。

部品名	数量	備考	部品名	数量	備考
(架台カバーA)	1	透明窓付き(点検用)	M10ナット	4	自動給水装置固定用
(架台カバーB)	1		M10ワッシャ	4	〃
(架台カバーC)	2		M10ボルト(ワッシャ付き)	4	〃
(架台ねじ)	16		吸込管ユニット	2	(単独タイプは1個使用)
ボールタップ本体	1	ロックナット付き	フレキシブルパイプ	2	(())
ボールブクミ	1		エルボ	2	(())
ワッシャ付きボルト	4	M10	ニップル	4	(単独タイプは2個使用)
パッキン	2		かぎ	2	点検ふた押さえ用

部品図



使用上の注意

組み合わせポンプ（別売り）の「安全上のご注意」およびその他の項目については、ポンプの取扱説明書に従い、安全・確実に行ってください。

受水槽に点検ふたが確実に取り付けられていることを確認してください。（点検ふた押さえで固定）

- 点検ふたを取り付けないでそのままにしておきますと、ごみやほこりが受水槽内に入り、衛生上好ましくありません。



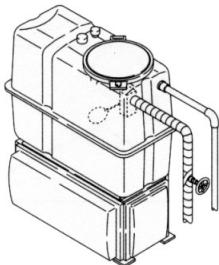
火気を近づけないでください。

- 着火し燃える恐れがあります。

鋭い角や、工具などの堅い物をぶつけないでください。

- 破損の原因になります。

冬期には必ず凍結防止策を行ってください。
(詳細は15ページ参照)



数日間水を使用せず、ふたたび使用するときは、受水槽内の水が古くなっていますので、そのまま飲料水にするのは衛生上好ましくありません。古い水はお風呂や雑用水にご使用ください。

※ 古い水はいったん全部排出し、受水槽内部を点検後、再使用してください。

故障かな……と思ったら

症 状

点 検 す る と こ ろ

溢水口から漏水している

- ボールタップの弁に異物が詰まっていますか。
点検ふたを外してボールタップのフロートを水の中に沈めてみてください。

仕 様

項 目	形 名	UBT-500J	UBT-1000J	UBT-1500J
受水槽	貯 水 量	500L	1000L	1500L
	材 質		FRP	
ボールタップ			20mm複式	
配 管	水 道 管		20mm (3/4B)	
	吸 込 管		40mm (1 1/2B)	
	溢 水 管		30mm (1 1/4B)	
製 品 質 量	84kg(満水時約600kg)	115kg(満水時約1150kg)	162kg(満水時約1600kg)	
外 形 尺 法	1300×756×1550mm	1600×756×1950mm	2200×756×2000mm	
耐 震 性 能		水平震度6.5m/s ²		

日ごろの保守・点検について

点検について

1 日常の点検

●点検ふた

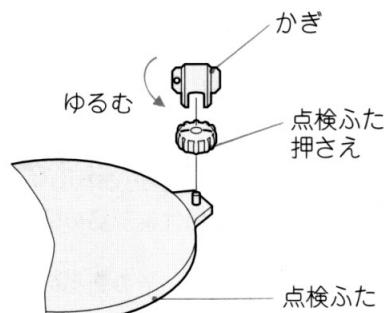
点検ふたと内ふたが確実に取り付けられていることを確認してください。水道局によっては、点検ふたを施錠により、固定することを義務づけているところがあります。

※ 点検ふたは、点検ふた押さえで固定されています。

取り外すときは、付属のかぎを点検ふた押さえの錠穴に差し込んで回転させてください。

取り付けるときは、同様にかぎを使ってしっかりとねじ込んでください。

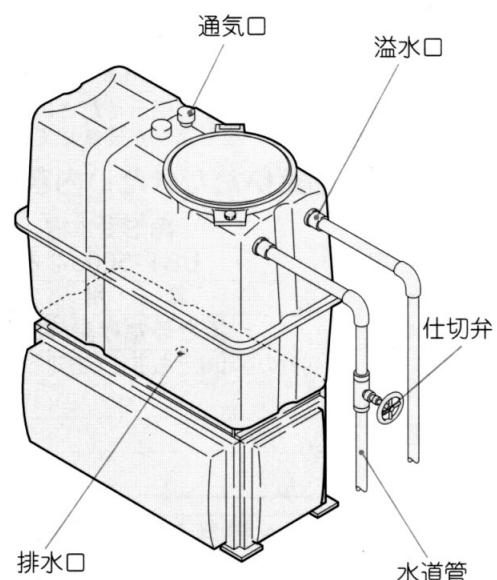
かぎを取り去ったあと、点検ふた押さえが空転することを確認してください。
(かぎは失くさないよう注意してください)



●溢水口・通気口の確認

溢水口から漏水がないことを確認してください。

もし漏水していましたら、水道管の仕切弁を閉じて、お買い上げの販売店にご相談ください。また、溢水口・通気口につまりがないことを確認してください。



●排水口からの漏水の確認

受水槽の底を点検し、排水口から漏水していないか確認してください。もし漏水していましたらお買い上げの販売店にご相談ください。

●受水槽・架台の変形の確認

異常に変形していましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご注意

- 点検のときは、脚立を利用して行ってください。

水質の管理責任

県や市などの水道から供給される水を水源として、受水槽に溜め、ポンプで揚水し各階に給水する水道を「簡易専用水道」と言います。
この受水槽から各階水道蛇口までの水質の衛生的管理の責任は、ビルの所有者または管理責任者にあります。
(ビル管理法・水道法)

所有者（管理人）の水質管理義務

事 項	回 数	摘 用
水槽の清掃	年1回	専門の清掃業者（厚生労働大臣指定業者）に委託する。
水槽の点検	月1回	(1) 水槽にひび割れがないか (2) 汚水等に汚染されていないか (3) 水槽内に異物の混入がないか
その他の衛生的管理	月1回	(1) 通気孔、排水管部分の防虫網は完全か (2) 受水槽付近の整理整頓は完全か (3) 点検ふたの施錠は完全か
外観状況	毎日1回	末端給水せん（蛇口）で水の色・濁り・におい・味等の外観に注意する。
残留塩素測定	7日以内に1回	残留塩素の測定は特に義務付けられていないが、水の衛生状態をみるうえに必要なで末端給水せんにおいて0.1mg/L以上あるかを測定する。

ご注意

- 水槽内面の汚れ落としには、プラスチック製のブラシなど柔らかいものを使用して行ってください。また架台カバー・受水槽外面の清掃は、柔らかい布でふいてください。
(シンナー、アセトンなどの溶剤は使用しないでください)
- 水槽内部を点検・清掃する場合は酸欠事故を防止するため、換気を十分行ってください。
(内部の補強板に乗らないでください)

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

角形受水槽の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

転居に伴い電源周波数が変わりますと、所定の性能がえられなかったり、故障の原因になりますので、部品の取替や調整が必要です。

1. 取り替えが必要な部品

- ポンプヘッド部
(ポンプの部品)

2. 取り替えに伴う費用

- 技術料・部品代
および出張料



沖縄県、佐渡は60Hz

修理を依頼されるときは

6ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	角形受水槽
形名	UBT-500Jなど
お買い上げ日	年月日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

出張修理

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検



★長年ご使用的角形受水槽(ポンプ)の点検を

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか?

- 運転するとブレーカーや漏電遮断器が動作する。
- ポンプは運転するが、水栓を開いても水が出ない。
- 水を使用していないのに、ポンプが運転する。
- コード類に「ひび割れ」や「傷」がある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 水漏れがする。(ポンプヘッド部、圧力タンク、継ぎ手など)
- 焦げ臭い“におい”がする。
- 触るとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常がある。

ご使用 中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜くか、または電源を切ってから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5(日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55(日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18(博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

据付工事について(販売店様・工事店様用)

[工事をされる方へのお願い]

- 製品機能が十分発揮できるように、この「据付工事について」の内容に沿って正しく取り付けてください。
- 据え付け後は必ず試運転を行い、水漏れや運転状態に異常がないか確認してください。

■角形受水槽は、日本水道協会基準「水道用ユニット化装置の形式承認基準」の対象外品です。

据え付け前の確認

■電源周波数の確認

組み合わせのポンプは周波数によって性能が変わります。使用する地域に合った周波数(50Hzまたは60Hz)のポンプを使用してください。

■上水道の給水能力の確認

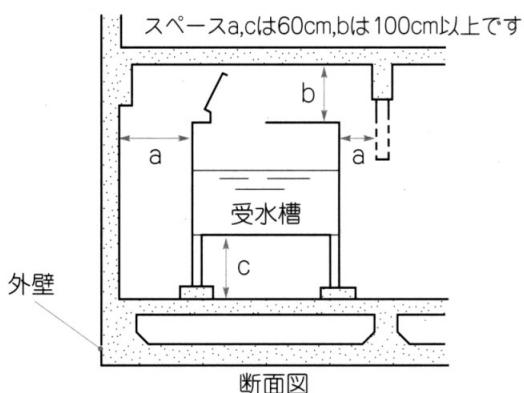
上水道の吐水圧は常時100kPa以上を確保できることを確認してください。また水道立上管は硬質塩化ビニルライニング鋼管を使用し20A ($\frac{3}{4}$ B)以上で配管してください。

■ボールタップの吐水特性

吐水圧力(kPa)	100	150	200
吐水量(L/min)	32	38	43

■据え付け場所の確認

- 点検・修理しやすい場所を選んでください。建設省告示により、受水槽を建築物の内部などに設置する場合は図のようなスペースを設けなければなりません。

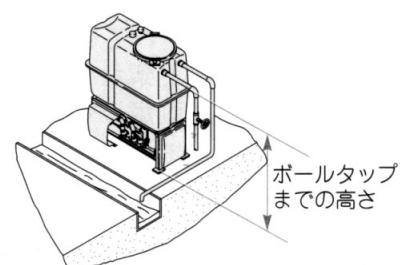


- 直射日光の当たらない場所に据え付けてください。(直射日光は受水槽内に、早期に藻を発生させます)
- 下水などの汚水が入らないようにしてください。

据え付け時のご注意

- 上水道と直結する場合の配管工事は、所轄水道局指定の工事士のみが施工できます。
- 配管工事は、その地域の水道局施工基準などの法規に従ってください。
- ボールタップは都市町村により水道局の認可が必要なところがあります。ボールタップを持参し、検印を受けてください。
- 水道局によっては地面からボールタップまでの高さを規定しているところがありますので確認してください。

- ボールタップは日本工業規格(JIS B2061給栓)認定品です。
- 水道局あての申請書類は、整備されていますので最寄りの販社または営業所にご相談ください。



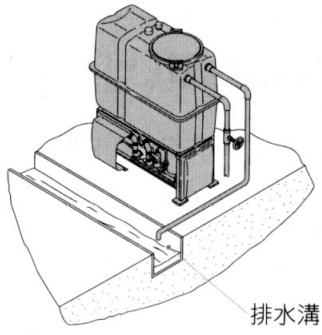
⚠ 注意



床面が防水処理・排水処理されているか確認する。

防水処理

- 水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。



※床面が防水処理・排水処理されていない場合の水漏れ被害については責任を負いかねます。

基礎は満水時の質量に耐える強度のものにしてください。

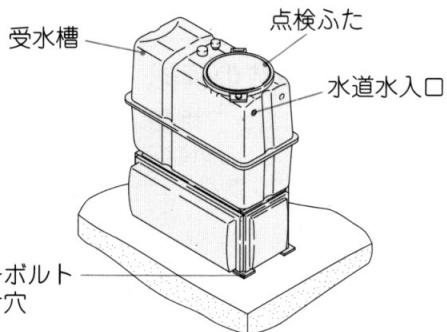
満水時、組み合わせポンプを含めた質量の目安

UBT-500J	約600kg
UBT-1000J	約1150kg
UBT-1500J	約1700kg

- 水平に設置してください。(水平でないとボルタップが傾いて正常な動作をしません)
- 架台をアンカーボルトなどで4か所しつかり基礎に固定します。(ゆるみや変形がないようにしてください)

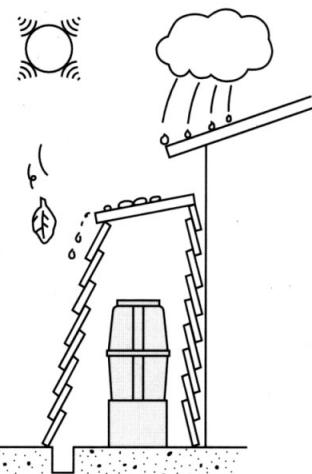
ご注意

- 設置の際は配管・点検ふたの位置を確認して方向を決めてください。



屋外で使用できますが、できるだけ風雨や直射日光が当たらないところに据え付けてください。

- 製品を長もちさせるためです。



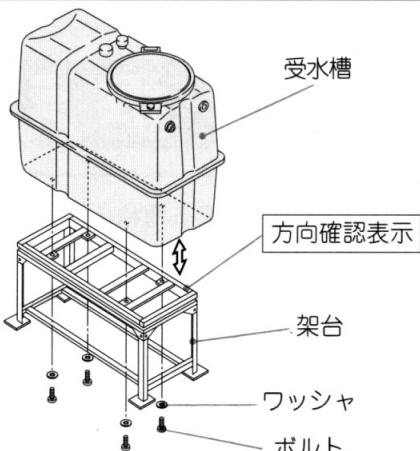
※屋外に据え付けるときは、小屋をつくってください。

●搬入方法

角形受水槽は、架台から受水槽を取り外すことができます。据え付け場所に応じて、受水槽を取り外して、据え付けを行ってください。

受水槽を取り外したときのご注意

- 架台の表示に従って受水槽の向きを確認して正確に取り付けてください。
- 必ず受水槽と架台を確実にボルトとワッシャ(各4個)で固定してください。



- 受水槽はていねいに扱い落下などの衝撃は避けてください。

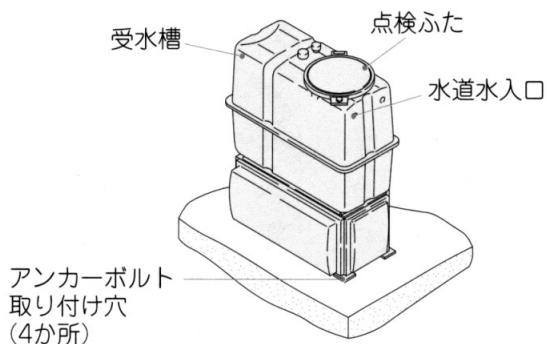
本体の組み立て

梱包を解梱して付属品を取り出してください。

1 角形受水槽の設置

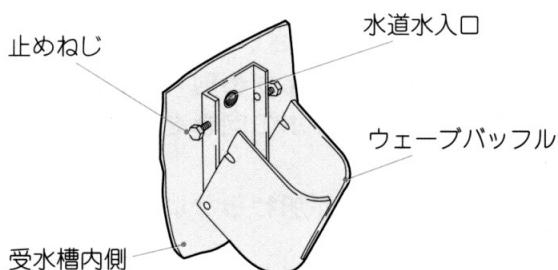
- 水平に設置してください。(水平でないとポールタップが傾いて正常な動作をしません)
- 架台をアンカーボルトなどで4か所しっかり基礎に固定します。

設置の際は配管・点検ふたの位置を確認して方向を決めてください。

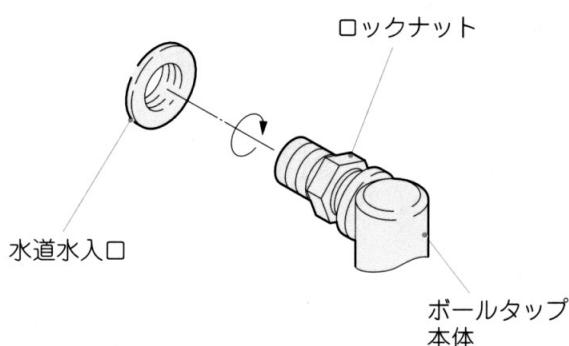


2 ポールタップの取り付け

- 受水槽内側の水道水入口へポールタップを固定します。
- ①止めねじをゆるめてウェーブバッフル(受水槽に付属)を傾斜させます。

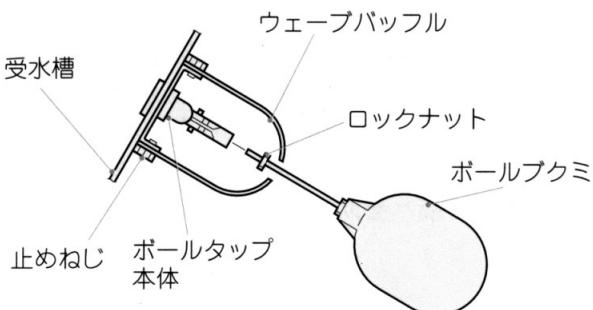


- ②水道水入口にポールタップ本体を確実にねじ込んでロックナットで固定します。
- シールテープなどで漏水を防ぎます。



- ③ウェーブバッフルを元どおりに止めねじ(2個)で確実に固定します。

- ④ポールタップ本体にポールブクミを完全にねじ込み、ポールブクミ付属のロックナットで固着させます。



ご注意

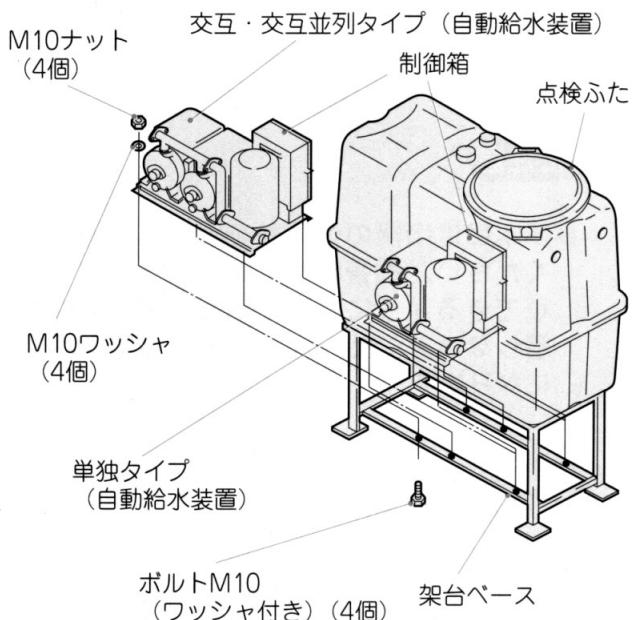
- ポールタップの取り付けは、ポールタップと受水槽の水面が垂直な位置を保つように取り付けてください。

3 自動給水装置の取り付け

- 架台より架台カバー(4枚)を取り外します。
- 架台ベース上に自動給水装置を下図の位置にM10ナット、M10ワッシャ、ボルトM10(ワッシャ付き)(4か所)で確実に固定します。

ご注意

- ポンプの取り付け位置を誤ると、配管できなくなります。受水槽の点検ふた側に自動給水装置の制御箱がくるように設置してください。



配管工事について

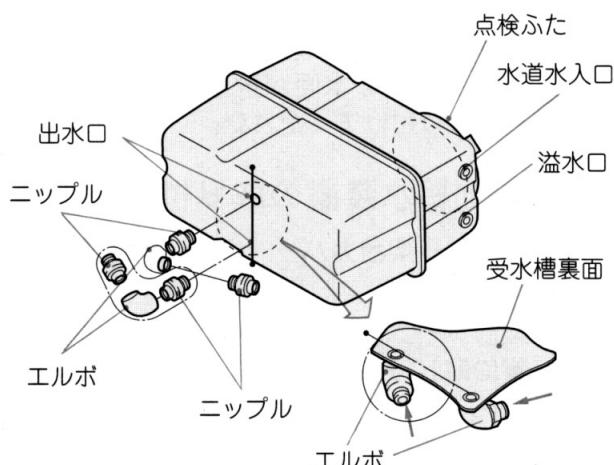
管や管継ぎ手および水栓などは、水道用の高級品をご使用ください。水の抵抗を少なくするため管は短く、曲がり個所を少なくしてください。

●水道管、給水管の接続、配管については、各自治体（水道局）の条件などの規制を守ってください。

1 本体の配管接続

(1)受水槽の底面にある出水口に、ニップル、エルボ、ニップルの順で、エルボの取り付け向きに注意して取り付けをします。

●ニップル取り付けのとき、シールテープなどで漏水を防ぎます。



○ 単独タイプは使用しません。市販の $1\frac{1}{2}$ プラグで封止してください。

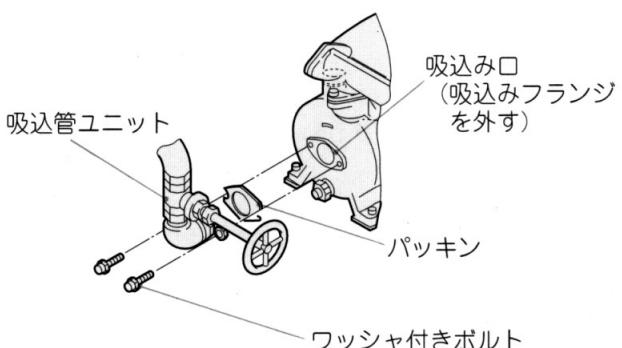
● UBT-500J、UBT-1000J形はエルボを図の向きに取り付けませんと矢印の方向からフレキシブルパイプの取り付けができません。

ご注意

●排水口は市販の仕切弁を用いて配管してください。配管はポンプカバーが取り外しできるように、また制御箱付近には配管しないでください。(点検・修理が困難になります)

(2)自動給水装置に取り付けてある吸込フランジを外します。

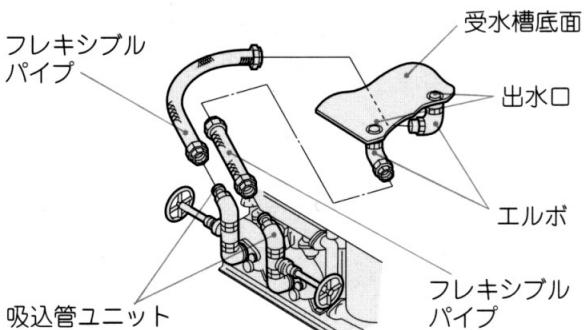
(3)吸込管ユニットのフランジ側に付属のパッキンを使用してワッシャ付きボルト(2本)で吸込管ユニットをポンプ吸込口へ取り付けます。



(4)フレキシブルパイプのユニオン部を出水口のニップルと吸込管ユニットへ繋なぎます。

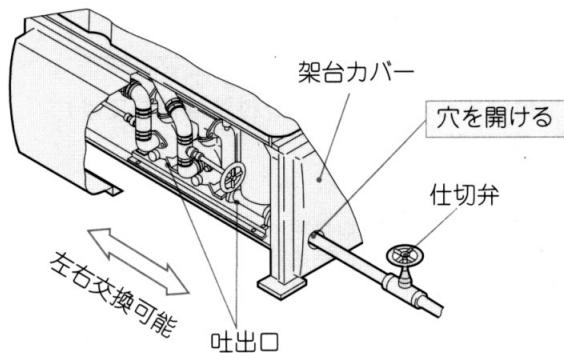
ご注意

- フレキシブルパイプのユニオン部を確実にねじ込んでください。
- フレキシブルパイプの取り付けができないときは、エルボの向きを調整してください。
- 受水槽に荷重が加わらないようにしてください。



2 吐出管の接続

- 吐出口にビニルライニング鋼管など、水道局指定の鋼管を使って配管してください。
- 吐出口は左右交換可能です。現地の用途に合わせてお選びください。
- 吐出口側の架台カバーに穴を開け、架台カバーを通して配管してください。
- 吐出管には市販の仕切弁を取り付けてください。



ご注意

- 架台カバーには配管荷重を加えないでください。

3 水道管の配管

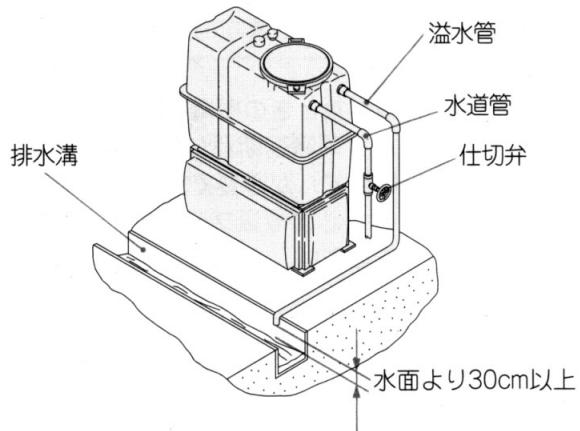
- 配管にはビニルライニング鋼管などの水道局指定の鋼管を使用してください。
- 仕切弁を設けてください。
- 配管は確実な防寒処置をしてください。

4 溢水管の配管

- 溢水管には塩ビ管（呼び径30）を使用して配管し、排水溝へ導いてください。この際、塩ビ管の先端は溝中に入れず30cm以上の高さで開口させてください。

ご注意

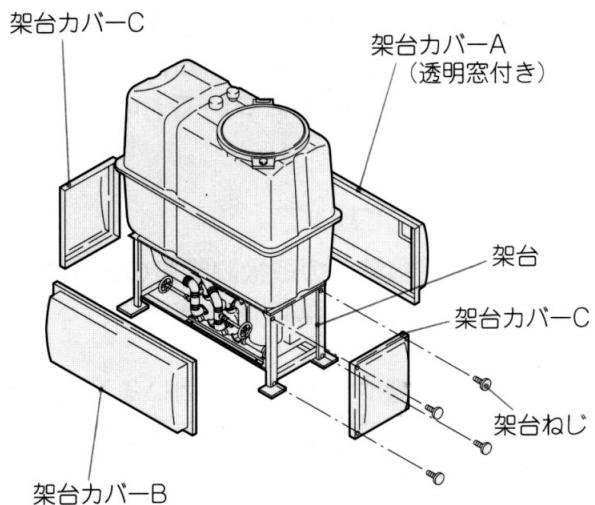
- 水道局によっては、溢水管からの直接配管を禁止しているところがありますので、各水道局の施工基準に従って施工してください。



5 架台カバーの取り付け

配管終了後、残りの架台カバーを取り付けます。

- 架台の各面に合わせて、架台カバーを架台ねじで4か所締めつけてください。
- 架台カバーAは透明窓が付いています。自動給水装置の制御箱側に取り付けてください。



配線工事について

⚠ 警告



配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う。

- 誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

1 アースと漏電遮断器を取り付けてください

⚠ 警告



アースは確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置する。

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

万一、漏電したときの感電事故を防ぐため、必ず取り付けてください。（取り付けは有料です）アースおよび漏電遮断器に関する工事は、専門工事（電気工事士が行います）が必要です。

工事の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

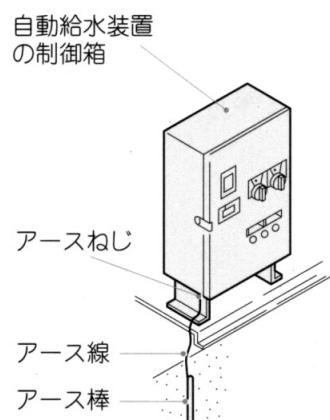
●アース線の接続について

- ①D種接地工事（第3種接地工事）をしてください。
- ②既設のアース線があるときは、D種接地（第3種接地）を満足していることを確認してから接地してください。

ご注意

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
(法令などで禁止)

- ガス管、電話線、避雷針、水道管（水栓）

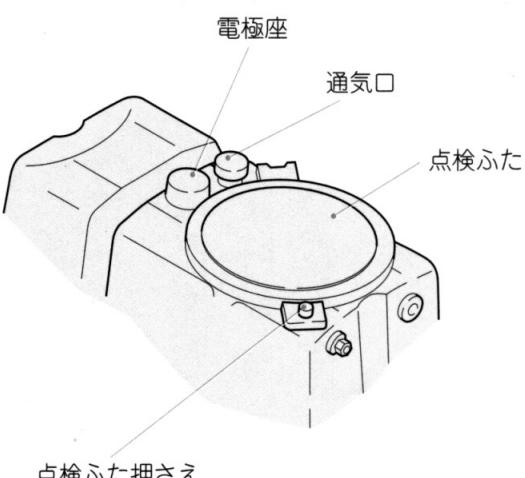


●漏電遮断器について

- ①漏電遮断器は△または◆マークのある感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下で、電路の定格電流以上のものを電路に取り付けてください。
- ②既設の漏電遮断器があるときは、上記の確認をしてください。

2 液面制御について

受水槽には液面制御用電極座（50A）を有しています。市販の電極保持器、電極棒を取り付けて、自動給水装置と結線してください。結線のしかたは自動給水装置の「液面制御について」の項を参照してください。



3 配線について

- 自動給水装置の取扱説明書の、「配線工事について」の項に従い確実に行ってください。
- 電源電線や液面制御に用いる配線は、架台カバーに穴を開けて自動給水装置に結線してください。

運転について

1 試運転

- 受水槽に水がない状態で運転しないでください。
①受水槽内に十分水が貯えられてから、自動給水装置の呼び水栓をゆるめて、自動給水装置および吸込管ユニット内の空気を排出して呼び水栓を締めてください。
- ②自動給水装置の電源を入れます。
- ③水栓を開閉し、自動給水装置の運転・停止の状態や漏水の箇所がないかどうか確かめてください。
- ボールタップの動作を確認してください。

ご注意

- 据え付け完了後、使用開始前に水槽内部の清掃、消毒を行ってください。

2 据え付け後の確認

- 試運転後、次のことを確認してください。
- ①アースと漏電遮断器を取り付けましたか。
 - ②配管の継ぎ目は完全ですか。各部に漏水はありませんか。
 - ③ボールタップの弁部から漏水はありませんか。
 - ④点検ふたは取り付けましたか。
 - ⑤点検ふた押さえは取り付けましたか。(点検ふた押さえが空転することを確認してください)

防寒について

冬期は暖かい地方でも思いがけない寒波のため、装置や配管などが凍結し、破損することがありますので必ず凍結防止策を行ってください。

配 管

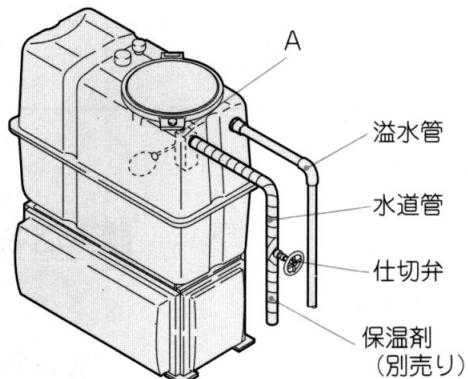
- 横引き部分…………地中に埋めてください。
- 地上の露出部分……保温材を使用してください。
寒冷地では市販の水道凍結防止帯をご利用ください。

装 置

1 ボールタップの凍結防止

特に寒い地方では、ボールタップの凍結を防止するため

- ①水道管の仕切弁を閉じます。
- ②近くの水栓を開き、ボールタップが水面から離れるまで水を出します。
- ③水栓を閉じます。
- ④翌日、水道管の仕切弁を開きます。
ボールタップから水が出ない場合は、点検ふたを外して、図のA部にぬるま湯をかけて凍結を解除します。



2 ポンプ本体の凍結防止

ポンプに同梱されている取扱説明書を参考にしてください。

△ 注意



- ポンプに毛布や布などをかぶせたり、ポンプのカバー内に燃えやすいものを入れない。
- 過熱して発火することがあります。

※凍結による破損事故については責任を負いかねますので凍結防止対策は徹底して行ってください。

お客様メモ

後日のために記入しておいて
ください。

サービスを依頼されるとき、
お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成 年 月 日

◎ 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111